

## 頭頸部表在癌 ESD 後局所再発病変の検討

### 1. 研究の対象

2013 年 1 月から 2021 年 12 月に頭頸部表在癌に対して内視鏡切除 (ESD) を受けられた方

### 2. 研究の概要

頭頸部表在癌の治療として、内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) が低侵襲な治療として近年普及してきました。しかしながら、切除後の局所再発に関するデータや、局所再発病変に対する治療成績のデータは十分ではありません。本検討により、ESD を受けられた方の長期的な術後経過観察をより適切に行ううえで重要な知見が得られることが期待されます。

研究期間: 総長の研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

研究目的: 頭頸部表在癌内視鏡治療後の局所再発をきたす要因および局所再発病変に対する治療の現状を明らかにすること

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、背景因子、病変因子、病理結果、術後経過などを評価します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、生年月日、内視鏡治療内容、病理組織結果 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 消化管内科 谷 泰弘

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

研究責任者: 消化管内科 金坂 卓

-----以上